

将来都市構造

まちづくりの基本方針のもと、基幹的な公共交通および幹線道路からなる交通ネットワーク軸を基本に、居住や生活サービス機能等の立地を確保し定住促進を図る地域と、暮らしを支えるうえで必要となる雇用の創出を図る地域を構築することにより、持続可能な都市構造の実現を目指します。

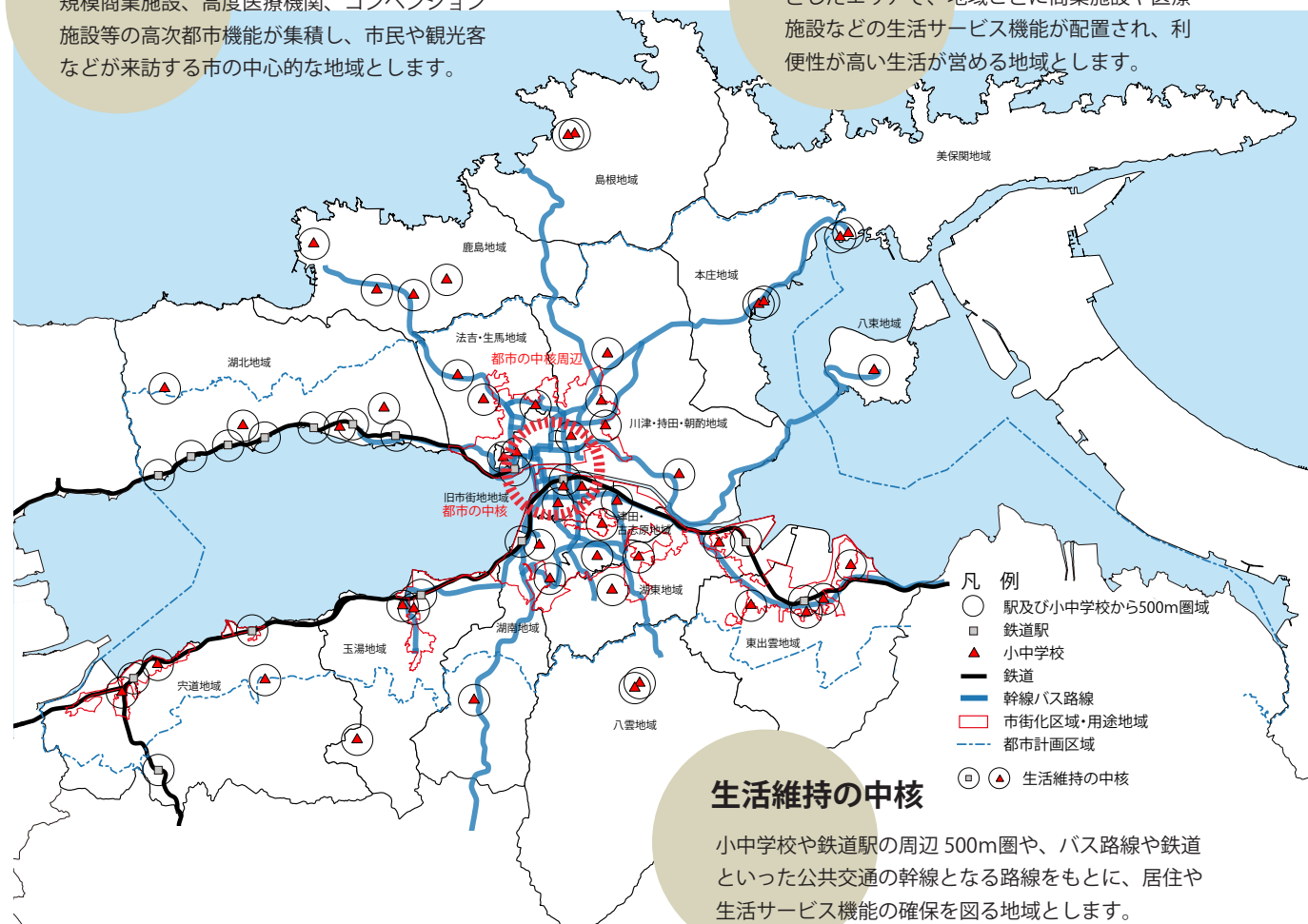
定住促進の中核

都市の中核

JR松江駅、県庁や市役所などの行政機関、大規模商業施設、高度医療機関、コンベンション施設等の高次都市機能が集積し、市民や観光客などが来訪する市の中心的な地域とします。

都市の中核周辺

都市の中核を取り巻く商業地や住宅地を中心としたエリアで、地域ごとに商業施設や医療施設などの生活サービス機能が配置され、利便性が高い生活が営める地域とします。

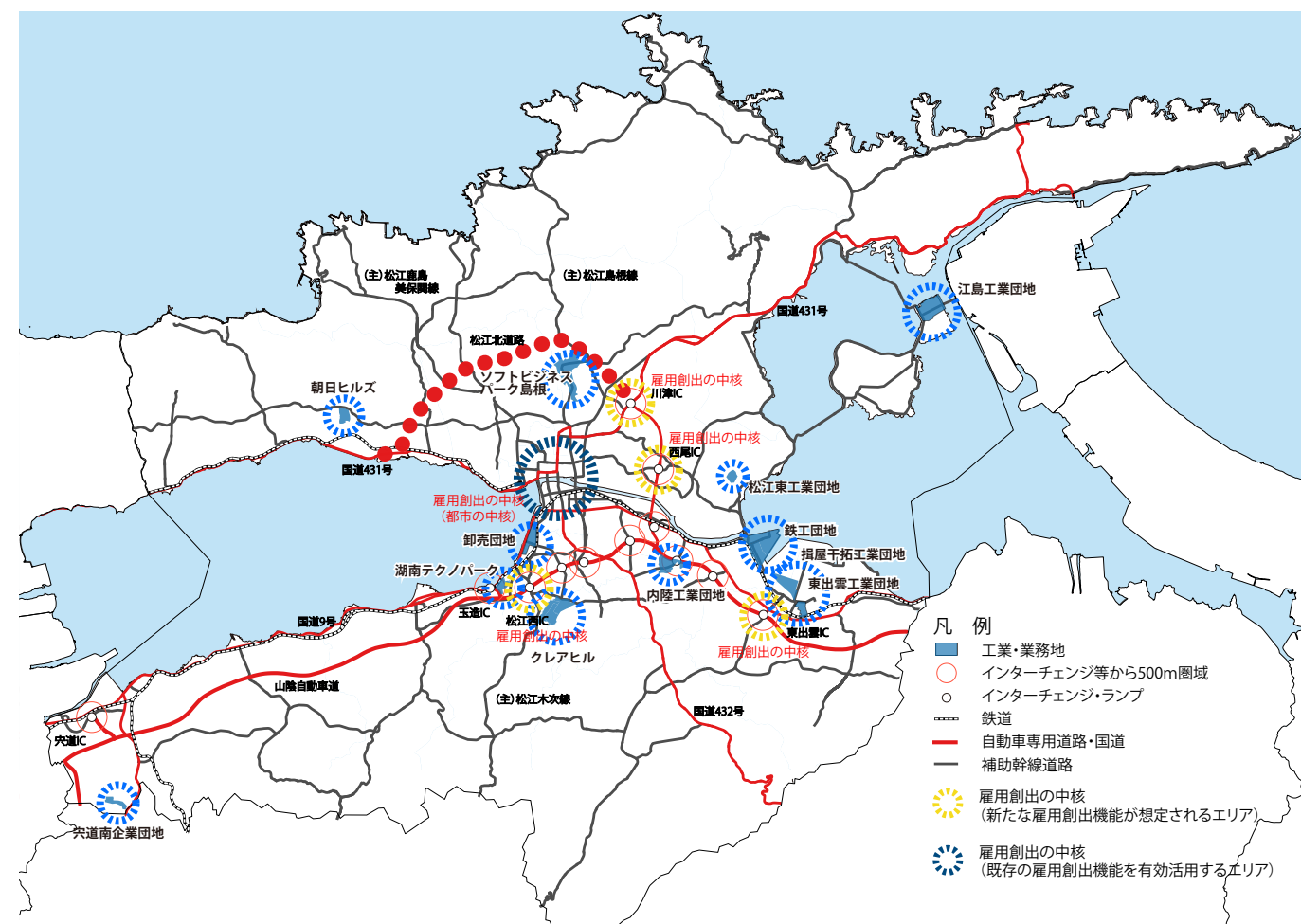


生活維持の中核

小中学校や鉄道駅の周辺500m圏や、バス路線や鉄道といった公共交通の幹線となる路線をもとに、居住や生活サービス機能の確保を図る地域とします。

雇用創出の中核

地方都市での暮らしを支えるうえで、必要となる雇用を生む場として、中心業務地や既存の工業団地、インターチェンジ周辺など働く場としての確保を図る地域とします。また、特徴的な地域資源を生かして、雇用創出に寄与している農林水産業や観光産業については、中核として場所を示さず、市内全域を対象として雇用創出を図ります。



交通ネットワーク軸

広域連携軸・地域連携軸の2つの連携軸と、内循環線・外循環線の2つの循環道路を交通ネットワークの軸として設定し、中核となるエリアを連携します。

広域連携軸

隣接する都市間の移動軸であるとともに、物流のネットワークとなっている高規格幹線道路及び鉄道を広域連携軸として位置づけ、都市圏域間の広域交流を促進します。

- ・山陰道、境港出雲道路（整備予定）
- ・JR山陰本線

地域連携軸

市中心部から放射状に延び、各地域の生活の中心となるエリアと接続する幹線道路を位置付け、生活圏・地域間の連携の円滑化を推進します。

- ・国道9号、国道54号、国道431号、国道432号、（主）松江鹿島美保関線、（主）松江島根線、（主）松江木次線、（一）本庄福富松江線
- ・一畑電車北松江線

外循環線

市街地の周辺を走る地域高規格道路を配置し、渋滞の解消や災害への対応を円滑化します。

- ・山陰道、松江だんだん道路、松江北道路（整備予定）

内循環線

市中心部の主要道路を位置付け、人と物の円滑な移動を促進し、経済活動の活性化を図ります。

- ・（都）城山北公園線、（主）松江島根線、国道9号、（主）松江鹿島美保関線